

ありがとう！ たけの子の4年間



雨の中ストライダーにまたがり、ひざまで泥水に浸かる息子。

年少の息子がたけのこに入園して数カ月。この写真が辺見さんから送られてきたとき、衝撃と喜びが私を襲いました。こんなにのびのびと自由に遊べているなんて。でも、洗濯物は覚悟しないと…。



この春、わが家の長男が4年間通ったたけの子を卒業します。

たけのこの出会いは7-8年前、私が育休中の時です。園舎を持たず、福島市の自然の中で保育をするというたけの子にとても惹かれましたが、仕事復帰と育児の両立に不安でいっぱい。私は、後ろ髪をひかれる思いで近所の認可保育所を選びました。当時預けることができなかったたけの子に、4年前から通えることになったのは、震災がきっかけです。

2016年春、自主避難先の山形市から帰還し、年長の次女と年少の長男がたけの子に入園しました。福島に帰還することは不安も多い中、米沢に毎日通って外遊びができるたけの子は、心の安らぎの一つでした。

■たけの子の最大の魅力は、自然の中でのびのびと遊びこめること

お散歩、ツリーハウス、おにごっこ…。そして春には花を使って色水を作り、夏にはザリガニ釣り、秋にはイナゴ採り、冬にはそり遊びや歩くスキー、白鳥へえさやり。たけの子では四季折々の遊びがあります。遊びの中で知らぬ間に知識と経験が増えていきます。かみきり虫がかわいい声で鳴くことも、食べられる葉っぱも、子どもに教えられました。ストライダーで園

舎の周りを走り回ってうちに、気づいたら自己流で自転車に乗れるようになっていました。

年々少・年少の頃、「今日は何して遊んだの?」の問いにいつも「工事中」と答えていた息子。多分毎日毎日砂遊びをしていたのでしょう。穴掘りがとても上手になりました。

好きな遊びを気が済むまで遊びこめるのは、何かを強要されずにやりたいことができる、たけの子ならではです。潤沢に遊具があるとは言いがたいたけの子では、身の回りにもあるもので、子どもが自分で遊びを創造することが求められます。自分の好きな遊びをしていいというのも、初めてでは戸惑うことでしょう。その場にあるもので(それが葉っぱや木の実、自然のものな事も)もありがたい、好きなだけ遊びこめることで、子どもの中に目に見えないとても豊かなものが育っているな、と思います。

子どもたちがナイフやのこぎり、給食では包丁や直火を使えるのも、たけの子のいいところです。息子は一度、ナイフで大きなけがをして、今でも親指にはひきつれが残っています。本人にとっても(親にとっても)とてもショックな出来事、それから半年以上息子はナイフを触れませんでした。けれど、刃物は危ないという事を身をもって学びました。

■昔ながらの暮らし、自然と共にある食事

お散歩に行くたんぼの花や食べられる草を採ってきて、おやつにたんぼにしてみたら。海老が嫌いな息子ですが、夏に食べたザリガニはとても美味しかったそうです。

近くの川で小さな魚を捕まえて持ち帰ろうとした時、辺見さんは「川に返すか、たけの子で食べるか選びなさい」と話したそうです。たけの子のおやつからは、いのちをいただくことも教えられました。

たけの子の大きな行事が田植え、稲刈り、味噌作りです。育てたお米と昨年仕込んだ味噌は冬の給食となり、稲わらはお正月のしめ縄になります。私も初めてのことばかりでしたが、季節が、命が循環していることを五感で感じた貴重な体験をたくさんさせてもらいました。

■自由な雰囲気

たけの子は小規模な園だからこそその自由があります。子どもは年長年少関係なく遊び、自分の意見を主張できます。

保護者がこんなに意見を言えるのも、そしてどんな意見も(共感ができないとしても)否定せず受け止めよう、そんな姿勢があるのも、たけの子ならではでしょう。たけの子の保護者会は、私にとって自由に意見が言えるかけがえのない場所でした。皆とおしゃべりすることで元氣になりました。ここで出会った人たちは、これからもずっと繋がっていたい、そう願っています。

たけの子の良い所をあげればきりがありませんが、こんなたけの子で1年だけでも過ごせた次女も、幼少期を4年間も過ごせた長男も、そして私も本当に幸せです。子どもも、保護者も共に学び、経験したくさんの贈り物をいただきました。たけの子で育まれたものが、これからの大切な糧になると信じています。

この場をお借りして、いつも子どもたちを温かく見守ってくださったスタッフの方々、何かと気にかけてくださる近所の方々、一緒に遊んだお友達、保護者の方々、ボランティアの方々、そしてたけの子を支援してくださる方々、本当にありがとうございます。これからも、たけの子がみんなに愛され、開かれた場であり続けますように。

わたしたち家族も、関わっていきますように。
感謝をこめて
卒園児保護者 加茂亜子

寄付や支援をいただいた 方々2月 順不同

支援金 渡部鋭幸様 小平神明宮様

チヨ・ジウン様 太田敦之様

佐藤謙二様

